

湘南地区ミニバスケットボール連盟  
チーム各位

## 2022年度 リーグ戦交流大会 新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止のガイドライン

2022年4月現在、新型コロナウイルス感染症はオミクロン株の流行に伴い新規感染者数の高止まりが続いており、依然として感染に関する警戒が必要な状況となっています。このような状況下ではありますが、一定の制限の中一人ひとりの心がけと対策が、感染予防・感染拡大防止となり大会開催が可能と考えています。

大会に参加される皆さまが安全・安心にバスケットボールを楽しんでいただけるように感染予防・感染拡大防止策を定め、実施いたします。各チームにおける周知・徹底と、一人ひとりによる着実な実行をお願いします。

### 1. 開催条件

- 参加するチームの選手全員が試合に向けたコンディションが整っていること
- 大会主催者、参加するチーム選手スタッフが日常において「新しい生活様式」に従って感染対策を実践していること

### 2. 健康チェックの再徹底について

- 日頃から体調管理の実施（毎朝の検温、こまめな手・指の洗い）
- 選手・コーチ等のスタッフ、審判、引率保護者等の直近2週間の健康チェックを確認し、当日の体調も確認すること。「**健康チェック表**」に2週間前から健康記録に参加者全員分を記入しチームで3ヶ月保管をお願い致します。罹患者が出た場合に提出をお願いする場合があります。（必須）
- 大会当日、「**利用者名簿**」に当日の体温を記載して受付に提出すること（指導者を除いて記載して下さい。指導者・**審判員**は当日別の用紙に記入を御願います。）
- 健康管理上、体調が良くない方、平熱を超える発熱をした方は参加できない

### 3. 大会に参加できる人

- 選手、コーチ、審判、大会スタッフ、一部の保護者  
（選手は**最大15人まで**とする）
- 保護者の参加は最低の人数とする（**最大10人**、男女で参加の場合は**最大20人**）  
（会場へ入場しない送迎だけの保護者には人数制限はありません）
- ベンチ入りするチームスタッフは**4人まで**とする（**帯同審判を含む**）
- **1チームの最大参加人数が29人を超えることはできない**  
（**選手、保護者、スタッフそれぞれの最大人数を超えての参加はできません**）

### 4. 大会当日

- 各会場の注意事項を必ず確認して利用すること
- 大会当日は受付にて登録を完了してから入館すること、また、「**利用者名簿**」を受付に提出のこと（**健康チェック表**は各チームで保管。2.の項目と同じ）

- 三密を避けるため、荷物の置き場所を確保するため等の体育館入口での入館待ちはしないこと  
(荷物は役員に指示された場所に置き、退館時に各チームで消毒を行うこと)
- 各チームにて「手・指用消毒液」「アルコール消毒」「ペーパータオル」他を持参し、こまめな手・指の消毒、使用した場所・ベンチなど消毒をおこなってから撤収すること
- プレーしている選手以外はマスクを着用する
- 試合終了後、**ベンチエリアの消毒を各チームで行うこと**
- 大会当日は決められた時間までは入館しないこと
- 原則として体育館内での食事は控えるが、日程上の関係で午前・午後を超えて体育館に残る場合は待機場所でのみ昼食可能とする

#### 5. 試合中の注意事項

- 試合前、相手チーム、審判との握手は実施しない
- 試合開始時の整列は第1クォーター出場の5人のみとする
- 試合後の両チームベンチへの挨拶は実施しない
- 円陣、ハイタッチなどの身体接触は行わない
- 咳エチケットを守ること
- ボトルを共有しないこと
- タオルを共有しないこと
- ベンチではマスクを着用し、大声での応援や会話を控えること

#### 6. 体育館利用について

- 体育館内では原則マスクを着用することとし、やむを得ずマスクを外す場合は周囲との距離を十分に注意すること  
(TOやモップ、得点板なども)
- 外履きは各自で管理し、下駄箱などは利用しない
- トイレは決められた場所のみ利用すること
- 荷物置場や待機場所から撤収する場合は消毒を実施してから退館すること
- 別途、体育館ごとの利用上の注意を参照のこと

#### 7. その他

- ゴミは各チームで持ち帰ること(体育館のごみ箱は**使用禁止**とする)
- 三密を避け、大会終了後のミーティングや懇親会は行わない

以上  
湘南地区ミニバスケットボール連盟